

登録コード	A3592456		開講年度	2026			
授業科目	プレゼンテーション演習					担当教員	鈴木 香奈子
英文授業名	Presentation						
単位数	1	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	4年前期
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンベンション	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前カリキュラム対象】専門的な知識や研究能力を修得している				学会発表などを目標としたプレゼンテーションのトレーニングを行い、正しい専門用語を使用する能力、また理解されやすい説明を行う能力を培うこと。		
	【2022年度以前カリキュラム対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している				学会発表などを目標としたプレゼンテーションのトレーニングを行い、正しい専門用語を使用する能力、また理解されやすい説明を行う能力を培うこと。		
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前カリキュラム対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確な情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。				学会発表などを目標としたプレゼンテーションのトレーニングを行い、正しい専門用語を使用する能力、また理解されやすい説明を行う能力を培うこと。		
	【2024年度以前カリキュラム対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。				学会発表などを目標としたプレゼンテーションのトレーニングを行い、正しい専門用語を使用する能力、また理解されやすい説明を行う能力を培うこと。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	本授業では、自身の研究計画、その研究に関連する海外の論文紹介、自身の調査や実験が得られたデータの報告、またそのデータについての考察を、スライドを用いて持ち回りで発表する。発表内で質疑応答の実践練習も行う。						
(5)授業計画	1．見やすい分かりやすいスライドの作り方などを学ぶ。 2．聴講者に分かりやすい説明の手法などについて学ぶ。 3．実際の発表を通して、理解されやすい発表手法について繰り返し学ぶ。 4．質疑応答を繰り返し実践練習し、的確に回答できる方法を学ぶ。 5．他の発表者の内容を的確に理解し、積極的に質問できるように学ぶ。						
(6)自主学習の指針	常に、自身の考えをまとめ、他の人へ分かりやすく説明できるように心がけること。						
(7)成績評価の基準	発表内容、質疑応答の内容、スライドの見やすさと分かりやすさ						
(8)事前事後学習の内容	授業内で指摘された修正点を確実に見直すこと。						
(9)テストやレポートの予定	発表要旨の提出をもとめます。 最後の15分間は授業アンケートに回答するための時間とします。						
(10)成績評価の方法	（５）を基準として採点します。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	email: kanasuzu@shinshu-u.ac.jp						
(12)履修上の注意	1．事前の準備をしっかりとやること。 2．発表者は発表開始の10分前までに準備を終えること。 3．2/3に出席が満たない受講者には、単位を認定しない。						
【教科書】	特に指定はしません。						
【参考書】	自身の研究分野に関するもの、またプレゼンテーションの手法について解説している書物を読んでおくことをお勧めします。						